

東北パワーリハビリテーションセンター

今年の夏はとても暑く厳しい夏でした。お盆も終わり少し暑さが和らぎましたが、みんなでかき氷作りを行いました。この日は気温も涼しく一足早い秋を感じながら、とても楽しくかき氷を削って食べました。



ジャガイモを掘ったらこんな変わったジャガイモがありましたので紹介します。みなさん何に見えますか？ とても不思議な形ですね。食べたらどんなあじかなあ？



ぼたん通信

9月号



〔令和元年九月十五日発行〕
一般財団法人 脳神経疾患研究所
附属総合南東北病院 附属須賀川診療所
南東北通所リハビリテーションセンター 須賀川
南東北パワーリハビリテーションセンター 須賀川

9月・10月の営業日

○:営業日							○:営業日						
9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
休み	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
休み	○	○	○	○	○	○ <small>(外来休診)</small>	休み	○	○	○	○	○	○ <small>(外来休診)</small>
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
休み	休み	○	○	○	○	○	休み	休み	○	○	○	○	○
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
休み	休み	○	○	○	○	休み	休み	○	休み	○	○	○	休み
29	30						27	28	29	30	31		
休み	○						休み	○	○	○	○		

アクセス



南東北通所リハビリテーションセンター須賀川
 南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川
 TEL (0248)73-3329
 (0248)73-3129
 FAX(0248)72-9590
 e-mail:sukagawaclinic@mt.strins.or.jp
 homepage: <http://www.sukagawa-clinic.com/>

(一財)脳神経疾患研究所
 附属 総合南東北病院 附属 須賀川診療所
 〒962-0032
 須賀川市大袋町206-2
 TEL (0248)73-3331 (代表)
 【関連事業所】
 南東北須賀川居宅介護支援事業所
 南東北訪問看護ステーション たんぽぽ

編集後記

9月に入り朝晩の空気が涼しく感じられ、だいぶ過ごしやすい日が増えてきましたね。夏の暑い時期に冷たい物の食べすぎ飲みすぎで疲れた胃腸を温かいものでしつかり癒してあげましょう。今月には敬老の日がありますね。敬老の日は以外にもそれほど古くなく、最初は兵庫県で始まったそうです。それから徐々に全国に広がりを見せ1964年に敬老の日となりました。皆様の市町村ではお祝いにどのような物を配りますか？
 食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋...良い秋をお過ごしください。私は毎年食欲の秋なので今年はスポーツの秋に挑戦してみます。

ぼたん通信
 2019年 9月号
 発行 一般財団法人
 須賀川診療所
 ぼたん通信担当

南東北病院祭り（よさこい祭り）

8月18日に総合南東北病院（郡山）で『よさこい祭り』が行われました。診療所の職員はよさこいを踊ってきました。20組中、9位になる事が出来ました。皆様の応援のおかげで楽しく参加する事ができました。



研修 参加してきました。

介護福祉士 杉山 優子

研修名：『カラダにやさしい古武術介護』

内容：平成31年8月22日(木) 福島県文化センターにて介護福祉士、理学療法士、介護支援専門員の岡田慎一郎先生の研修会に参加してきました。自分の身体の基本的な構造、筋肉や関節の動きに応じて介護を展開するという内容の話でした。例として、車椅子やベッドへの移乗介助の場面をあげます。介助する際、膝を曲げて姿勢を低くし利用者様に視線を合わせます。しかし膝関節は前後にしか動かないので、より安定した姿勢の「土台」を作る為に、股関節の前後左右の動きを取り入れる必要があります。股関節の動きを利用することで安心・安全な介助が行え、利用者様への負担もなく移乗介助ができると学びました。その他にも肩甲骨など身体や動作の基本を理解し動かすことで体への負担が軽減できる事を学びました。今後も利用者様が安心して過ごせるように支援していきたいと思えます。

介護福祉士 鈴木 睦

研修名：『介護記録の書き方』

内容：令和元年8月28日(水) 郡山市労働福祉会館・浦和大学短期大学部 介護福祉科 特任教授、青柳佳子先生の研修会に参加してきました。介護記録の必要性としてまず、人の記憶はとても曖昧という事です。覚えていたはずの出来事を思い出せなかったり、記憶違いをしていたりする事は、日常生活である事です。覚えていないといけない事実を文章に残し、目に見える形にしなければいけません。それによって介護職だけでなく他職種と連携をとるのに重要な情報になるのです。記録するのにポイントとして5W1Hに基づいてSOAP方式で記入すると、誰が見ても分かることを学びました。これから日々の業務の中で、ポイントを押さえ、略語は使わず誰が見ても分かりやすい介護記録を書けるように努めたいと思えます。

《来月の通所リハビリ行事予定》

★ 秋の運動会

《来月のパワーリハビリ行事予定》

★ 曜日対抗レクリエーション

南東北通所リハビリテーションセンター 須賀川

8月23日（金）令和になり最初の納涼祭を行いました。
8月18日に南東北病院で行われた夏祭りで披露した、よさこい踊りのビデオ鑑賞や生演舞、職員が作ったかき氷やたこ焼きを皆さんで食べたりして、笑顔の絶えない納涼祭となりました。

